

# 講演「ご近所パワーで助け合い起こし」

## ＜主な内容＞

- ①介護保険で住民は助け合いの手を休めた？
- ②日本人のおつき合いの常識を助け合い型に変えよう。
- ③助け合いとは「迷惑の掛け合い」だった。迷惑をかけた分、絆が強まるという不思議。
- ④50世帯のご近所が助け合いに最適。世話焼きさんたちでご近所福祉が実践されていた。
- ⑤民生委員や自治会は、ご近所活動のバックアップ役。
- ⑥日本人の72%は「頼まれたら助ける」のに、「助けて！」と言える人は僅か3～5%。
- ⑦だから助け合いへの近道は、助けられ上手さんを育てることだった。
- ⑧新世代は自分の問題から福祉に入る。
- ⑨担い手と受け手が協力して新しい助け合い社会をつくろう。